

ディプロマ・ポリシー（卒業認定に関する方針）

本校では、以下のような能力を身に付け、かつ所定の授業時間数を履修した生徒に卒業を認定する。

1. 将来、理容業・美容業に従事する者としての使命感をもち、より優れた人間美の創造を実現するための美的感覚や理容技術・美容技術を身に付ける。
2. 理美容における業務を衛生的、安全に実施するための確かな技術とマナーを身に付け、自ら進んでコミュニケーションを図ることができる。
3. 即戦力として個々の客の要望に応じた理容技術・美容技術を確実に提供できるよう総合的な実践的能力の基礎を身に付ける。

これらのディプロマ・ポリシーを適切に実施するため、卒業までに履修すべき教科課目及び授業時間数、並びに数値化した成績考査等に関する事項の内容を精査し、ディプロマ・ポリシーに到達すると認められる場合には卒業を認定する。